

## プレゼン力養成講座のリフレクションシートから

前回の講座で、研究をまとめるだけでなく、それを他の人に説明していくことが大切だとわかった。自分の中では論理的に組み立てられていても、説明するとなると頭がこんがらがることがあったからだ。今回は、要点を押さえて話そうと意識できた。

これまで、研究発表の原稿は、文系の作文との違いを強く意識せずには書いていた。しかし、授業を通して、事実と意見を明確に分け相手に理解されやすい文章でなければならぬことが分かり、高校での国語の授業の重要性を実感した。

また、他の受講生のプレゼンを聞いて、自分より細かく実験内容を記載している人やイラストを用いて説明している人がいた。自分の研究を伝えるため、さらにプレゼンを改善したいと思った。

話す速さは、パワーポイント1枚につき1分、限られた時間で自分が伝えたいことを正確に伝えることの難しさを知った。また、他の受講生の考え方やまとめ方はとても参考になったので、自分も良いものを積極的に取り入れていきたいと思う。

研究・実験方法の組み立て方やスライドの書き方を、他の受講生のスライドや先生方のお話からたくさん学ぶことができて本当に楽しかった。研究のやり方が少しですが身に付いた気がする。論文を書くことはもちろんだが発表の準備には沢山の時間と能力が必要だと感じた。

どのようなスライドが聴衆に届きやすいのかが、自分がこれからパワーポイントを使ってプレゼンしていく上で重要だと思うので、沢山経験を積んで学んでいきたい。そのために、練習をきちんとし、完璧な状態で、時間内に収められるようにするコツをつかみたい。

他の受講生のプレゼンを聞いて、クオリティの高さに驚いた。図表などが多用されていたり、実際に行った実験結果が使用されていたりするなど、自分の発表に活かしたいと思うことがたくさんあった。また、協働板を使って互いに意見を積極的に発信していてすごいなと思った。自分も、積極的にディスカッションできるようになりたい。

## 編集後記



TV のニュース番組はプレゼン技術の宝庫です。特に天気予報とか、フィリップを使った解説では、どこを指して説明しているのか、どんな図を使っているのか、どれ位のスピードで話しているかなど、とても勉強になります。

先日、あるニュースを見ていたら、東京の感染者数が少し減ってきていたとき「減っている」とは言わずに「依然として1,000人以上」と言っていました。

それはなぜだと思いますか？（大）